

第 6 0 次南極地域観測隊同行者候補者等名簿 (案)

平成30年11月8日現在 (含:年齢)

区 分	氏 名	年 齢	所 属	隊 員 歴 等	現 住 所	備 考
行政機関職員	安生 浩太	29	環境省自然環境局		東京都清瀬市	
教育関係者	高橋 和代	48	調布市立第七中学校		神奈川県川崎市	
	新井 啓太	34	相模女子大学高等部		神奈川県相模原市	
技術者	齋藤 晃紀	34	株式会社四門		東京都足立区	
	原口 諒平	29	株式会社スカイリモート		福岡県久米市	
	伊藤 零	32	株式会社マリン・ワーク・ジャパン		神奈川県藤沢市	海鷹丸
	松本 慧太郎	31	株式会社マリン・ワーク・ジャパン	第58・59次夏隊同行者	神奈川県横浜市	海鷹丸
	曾根 知実	29	株式会社マリン・ワーク・ジャパン	第59次夏隊同行者	神奈川県横浜市	海鷹丸
	佐藤 睦	53	Heliwest Group	第55・57・58・59次夏隊同行者	オーストラリア	
	Alexander Govan	28	Heliwest Group		オーストラリア	
技術者 (氷海航行試験)	吉野 正剛	23	東京大学大学院新領域創成科学研究科		千葉県柏市	
	草川 亮	23	東京大学大学院新領域創成科学研究科		千葉県柏市	
研究者	塩崎 拓平	39	国立研究開発法人海洋研究開発機構		神奈川県鎌倉市	
	丸尾 文乃	28	中央大学理工学部		埼玉県川越市	
	茂木 正人	50	東京海洋大学学術研究院	第55・56次夏隊 第52・53・58次夏隊同行者	神奈川県鎌倉市	海鷹丸
	佐野 雅美	35	国立極地研究所研究教育系		東京都中野区	海鷹丸
	大湯 愛子	34	東京海洋大学学術研究院		東京都葛飾区	海鷹丸
	高木 淳一	33	日本学術振興会特別研究員		京都府京都市	
外国人研究者	Josef Elster	60	南ボヘミア大学 (チェコ)		チェコ	
	Jean-Charles Dominique Gallet	36	ノルウェー極地研究所 (ノルウェー)		ノルウェー	先遣隊
	Brice Phillippe Van Liefveringe	30	ノルウェー極地研究所 (ノルウェー)		ノルウェー	先遣隊
外国人研究者 (交換科学者)	Jerome Dujardin	33	スイス連邦工科大学 (スイス)		スイス	
大学院学生	和田 智竹	26	総合研究大学院大学複合科学研究科極域科学専攻		東京都八王子市	
	香取 拓馬	26	新潟大学大学院自然科学研究科		茨城県つくば市	先遣隊
	浅井 咲樹	25	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科		東京都杉並区	
	村松 弾	23	九州大学大学院理学府		福岡県福岡市	
	堤 雅貴	23	九州大学大学院工学府		福岡県福岡市	
	渡邊 日向	22	総合研究大学院大学複合科学研究科極域科学専攻		神奈川県横浜市	
	赤井 章吾	22	東北大学大学院理学研究科		宮城県仙台市	

※黄色が候補者

第60次南極地域観測隊同行者編成

1. 同行者枠について

○「しらせ」

- ・ 「しらせ」の乗船収容人数は80名。一方、第60次南極地域観測隊は71名（夏隊員40名、越冬隊員31名）により編成予定である。
- ・ 往路の経路において、そのうち最大15名については「しらせ」を活用しない。
- ・ 復路の経路において、60次夏隊員40名、59次越冬隊員32名のうち最大15名については「しらせ」を活用しない。
- ・ よって、「しらせ」に乗船する隊員の最大数は57名が見積もられ、「しらせ」同行者枠は23名（ $80 - 57 = 23$ ）となる。

○「海鷹丸」等

- ・ 「海鷹丸」に乗船する同行者は8名を予定。
- ・ 航空機を利用して往復する同行者は2名を予定。
- ・ よって、現時点の最大同行者数は33名（「しらせ」23名＋「海鷹丸」等10名）となる。

2. 同行者編成について

- ・ 同行者の編成は、以下を基本に調整を図る。

分 類	同 行 目 的	人 数	
		「しらせ」	「海鷹丸」等
報道関係者	第60次南極地域観測隊に同行し、昭和基地等において現地取材、報道を実施。	2	—
教育関係者	小・中・高等学校の教員を昭和基地に派遣し、衛星回線を通じて「南極授業」を実施。	2	—
技 術 者	観測用小型ヘリコプターの運行、観測・設営計画に関わる技術支援、「しらせ」の航行安全に必須な諸試験等の実施。	6	3
行政機関職員	南極地域の環境の保護に関する法律の遵守状況の確認及び環境影響に関する情報の収集。	1	—
外国人研究者、国内研究者、大学院学生 等		12	7
小 計		23	10
総 計		33	

注) 人数は、現時点での計画数であり、今後の調整を経た上で、南極地域観測統合推進本部総会（連絡会を含む。）において決定される。